

子育て

コラムやQ&A、離乳食教室、育児相談の詳細内容はデジタル版をご覧ください。
今月の内容は、以下のとおりです。アプリ「母子モ」でも情報を発信しています。



コラム 桑名地区中学校のスクールランチ **情報** 若い視点でまちを創る
「生徒会交流会」 **Q&A** 夏休み明け、子どもの生活リズム

デジタル版
はこちら！



図書館

中央 ☎ 22-0562 FAX 22-0795 **休** 毎週水曜
多度 ☎ 48-7000 FAX 48-7002 **休** 月・祝・毎月最終水曜
長島 ☎ 41-1040 FAX 41-1044 **休** 月・毎月最終水曜

HPはこちら！



ブックコート講習会

問 中央図書館

ご自宅の本を図書館の本のように透明フィルムでコーティングできるイベントです。

とき 9/27(日) 14:00～15:00 **場所** 中央図書館4階研修室2 **対象** 中学生以上 **定員** 10人(先着順) **料金** 300円
申込 直接または電話で中央図書館へ **開始** 9/11(金) 11:00～ **持ち物** ブックコートしたい本2冊(A4サイズ 約30×22cmまで)

六華苑

☎ 24-4466 FAX 24-4627 **休** 毎週月曜日
(祝日の場合は開館)、祝日の翌日

令和8年度後期 講座募集のお知らせ

後期講座の受講生を募集中です。
講座内容・日程などの詳細はホームページを
ご覧ください。



六華苑HP

募集講座

長唄囃子の小鼓講座、オカリナ講座、雅楽講座、絵てが
み講座(午前の部/午後の部)、茶道を楽しむ 裏千家講
座(初級のみ募集)、桑名の千羽鶴講座 入門者/上級者

博物館

☎ 21-3171 FAX 21-3173 **休** 毎週月曜日
(祝日の場合は開館)、祝日の翌日

秋季企画展「桑名城と城下町」

本多忠勝の「慶長の町割」と桑名城の
縄張の詳細を、城絵図で紐解きます。

【特集陳列】刀剣セレクションⅢ

とき 9/12(土)～10/12(祝)
9:30～17:00(入館は16:30まで)
料金 高校生以上150円、
中学生以下無料



歌川芳虎「東海道五十三次図絵
吉田～土山」(部分)館蔵

みんなの掲示板

● 三重いのちの電話傾聴講座

とき 9/27(日) 14:00～15:30(受付は13:30)
場所 柿安シティホール 3階大会議室
内容 話の聞き方で人間関係は変わる **料金** 無料
対象 傾聴に関心のある人 **定員** 60人(WEB参加可)
申込 右記QRコードから **締切** 9/21(月)

問 認定NPO法人 三重いのちの電話協会

☎ 059-213-3975 ✉ mtl@mieinochi.net



● 10月1日から7日までは「公証週間」です

お金を貸したり、不動産を売買するときは契約書を作
ります。しかし後になって、契約した覚えがないとか、内
容がおかしいなど、紛争が生じることが少なくありません。
遺言書についても同様です。

公正証書には、法律によっていろいろな力が認められ
ており、書き換えられたりする心配ありません。公正
証書についての相談は、無料です。また、その内容を他人
に知られることは、絶対にありません。

詳細は、公証役場へお尋ねください。

問 四日市公証人合同役場 ☎ 059-353-3394

● 若者の奨学金の返還を支援します！

県では、県内で活躍する若者を応援するため、「県内
での居住かつ就業」などの条件を満たした場合、奨学金
返還額の一部を助成します。

詳細はホームページをご覧ください(下記QRコード)。

対象 大学などの最終学年またはその1年前の学生など
助成金額 借入奨学金残額の1/4(上限100万円)
対象奨学金 日本学生支援機構第一種奨学金など
定員 150人 **締切** 12/18(金)

問 三重県人材確保・外国人政策調整課

☎ 059-224-3184



● 地域パラスポーツ教室(北勢・桑員)

「ボッチャ」や「風船バレー」など、気軽に体験できるパ
ラスポーツ教室で、参加者同士や指導員たちと楽しく交
流しませんか。未経験者も歓迎します。

とき 10/11(日) 10:00～12:00
場所 特別支援学校聖母の家学園いなべ校体育館
対象 障がいのある人 **料金** 無料 **定員** 25人
申込 右記QRコードから **締切** 10/1(木)
持物 動きやすい服装、上靴、飲み物、タオル

問 三重県パラスポーツ指導者協議会

✉ suzukasuposui@gmail.com



桑名市 総合医療センター

通信



桑名市総合医療センター
医師(呼吸器外科)
ひろのり
白田 宏典 さん

今月の
テーマ

病院の倫理について

病院内には、患者さんの権利と
安全を守りつつ、医療・研究の質
を担保する「安全装置」としての
機能をもつ組織として、倫理委員
会が設けられています。当院では、
①臨床倫理委員会、②臨床研究
倫理委員会がその役割を担って
います。

【臨床倫理委員会】

医師を中心とした医療従事者
は、日常の臨床現場でさまざま
な倫理的問題に直面し、一人では
解決できないことがあります。終
末期医療の場での治療継続の有
無の判断、未承認薬・適応外使用
の妥当性の判断、判断能力の低
下した患者さんの意思決定など
に対し、医療者の「独断」を避け、
患者さんの価値観や権利を中心
に据えた判断の支援を行います。
当院では、右記のような事例を含
め、臨床現場で判断が難しいケー
スに対し、医療者からのコンサル
テーションに応じて、医師、看護

師、薬剤師、病院管理事務、倫理
専門家(弁護士、僧侶)などの他
職種により多角的検討を行い、医
療者、家族、患者を支えるための
助言を行っています。

【臨床研究倫理委員会】

医療者が臨床研究を立案した
際、研究目的やデザインが科学的
に妥当か、研究者の利益相反が
適切に管理されているか、研究の
社会的意義はあるかなどを、医
師、看護師、薬剤師、僧侶、病院事
務などの他職種により審査して
います。

右記以外にも病院内のリスク
マネジメントを目的とした医療
安全管理委員会も病院の倫理の
役割を担っています。

問 総合医療センター
☎ 22-1211 FAX 22-9498

くわな 防災教室

今月のテーマ

エルニーニョがもたらす
「強い台風」に警戒を

台風の接近・上陸が最も多い時期を迎えました。今年は、春から発生してい
るエルニーニョ現象の影響により、例年とは異なる台風の傾向が予測されて
います。今一度、自分と家族の命を守るための備えを再点検しましょう。

「いつ」「どこに」「何を」を持って「避難行動」の再点検

●「いつ」：情報の自主収集と早期判断

・気象庁の「キキクル(危険度分布)」などを活用し、明るい
うちに余裕を持って避難しましょう。

●「どこに」：複数の避難先を確保

・自宅での避難が困難な場合、市が開設する避難所以外に、安全な場所に
ある親戚・知人宅(縁故避難)など、複数の候補を持っておきましょう。

(注)浸水想定区域内にある避難所は、原則として開設しません。

●「何を」：季節に合わせた非常用品と停電対策

・暑い季節は、暑さ対策として保冷剤、うちわ、水分・塩分補給ができる飲料・
食料や着替えを準備するなど、季節に合わせて非常用品を準備しましょう。
・強い台風は、倒木や電柱倒壊などで停電が発生する可能性もあり、停電
対策も必要です。5ページを参照して在宅避難に必要な対策をしましょう。



リスクの再点検と情報収集ツールの登録

自宅周辺の浸水や土砂災害のリスクを『桑名市ハザードマップ』で再確認し
てください。

●ハザードマップの入手：市ホームページや市窓口で公開しています。

●正確な情報の収集：市公式LINE、X(旧Twitter)、災害時緊急
メールに登録し、最新の情報を入手できるようにしましょう。

(各種SNSや情報配信サービスのQRコードは4ページ参照)

問 防災・危機管理課
☎ 24-1185 FAX 24-2945